

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 4 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	長浜市脱炭素社会構築基本計画策定事業	
補助事業者名	長浜市	
補助事業の概要	2050 年カーボンニュートラルの実現を目指す中で、長浜市がどのような将来像を描いていくのか、地域脱炭素と地方創生の同時解決を図る上でどのようなアプローチを展開していくのか、主に政策的な視点から戦略性を持って長浜市脱炭素社会構築基本計画（ながはまゼロカーボンビジョン 2050）を策定した。	
総事業費	6, 907, 096 円	
補助金充当額	6, 907, 096 円	
定量的目標	既存の市地球温暖化対策実行計画に示す、2030 年度における長浜市の温室効果ガス排出量を 2013 年度に比べて 30%削減するなどの目標達成等を加速させること。 脱炭素社会構築の先には、環境問題の解決や目先の再エネ調達が可能になるだけでなく、エネルギーコストの域内循環創出等により、人口減少社会に抗う、地方創生の起爆剤になることを基本計画の作成により、すべての市民に示すこと。	
補助事業の成果及び評価（事業毎にあらかじめ設定した事業目標を達成したかなど）	地域脱炭素と地方創生の同時解決を図る上でどのようなアプローチを展開していくかを当市独自の視点で基本計画に描くことができた。 基本計画を策定する過程において、市民や市内事業者と意見交換を行い、多様なエネルギー源を活用することへの理解・関心を高めることができた。また、シンポジウムや勉強会を通して、エネルギー構造の高度化等に向けた理解を深めることができた。	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約  （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	脱炭素に係る専門的な知識を有する事業者 に基本計画策定の支援を求めるため
	契約の方法	随意契約（公募型プロポーザル方式）
	契約の相手方（間接補助先）	株式会社バイオマスアグリゲーション
	契約金額（間接補助金額）	6, 907, 096 円
来年度以降の事業見通し	長浜市脱炭素社会構築基本計画を基に、地域内の需要と供給に係る基礎調査、脱炭素ビジネスの事業化検討、地域循環経済の定量分析および地域脱炭素化への理解醸成・啓発事業を行う。	

(備考)

- 1 事業完了した日から 3 ヶ月以内の提出をお願いします。

- 2 定量的成果目標の欄には補助金応募申請書提出時に設定した成果目標をそれぞれ記載すること。
- 3 補助事業の成果及び評価の欄には、公募要領 8. で記載した内容に対応した、定量的な成果実績と評価を記載すること。それ以外にも、定性的な成果実績や、進捗度、利用量並びに効果等といった別の定量的な指標があればできる限り数値を用いて記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。